

2020(令和2)年度旭川医科大学医学部看護学科学生に対する奨学資金貸与申請について

本学では、看護学科に在籍する学生に対して経済的支援を行うことにより、学習に専念できる環境の整備を図るための奨学資金貸与制度を設けています。

貸与の対象者は、本学医学部看護学科に在籍する者としていますが、休学者及び原級留置者は対象となりません。

なお、貸与者の選考は、各学年の申請者のうちから、授業料免除の選考細則別表第1により算出した家計評価額の低い者から順に行い、予算の範囲内で貸与者を決定します。そのため、奨学資金貸与予算額及び全体の申請状況により、奨学資金の貸与を受けることができない場合があります。

また、本奨学資金は、貸与を受けたことにより、本学病院看護職員への採用が確約されるものではありませんので、ご留意ください。

1. 申請書類提出期間 (2回に分けて提出願います) 看護学科事務室窓口へ

① 令和2年 5月18日(月)～5月29日(金) 17時15分

※2020(令和2年度)年度「課税(非課税)証明書または「所得証明書」 以外の必要書類

② 令和2年 6月 1日(月)～6月19日(金) 17時15分

※2020(令和2年度)年度「課税(非課税)証明書または「所得証明書」を本人含む家族全員分提出
原則、上記の提出期間、看護学科事務室へ直接提出としますが、新型コロナウイルス感染拡大防止により、変更が生じる場合があります。その際には、メールにてお知らせしますので注意してください。

2. 申請書類提出先・問い合わせ先

旭川医科大学教務部学生支援課看護学科事務係

TEL 0166-68-2900

e-mail: kan-jimu@asahikawa-med.ac.jp

3. 注意事項

- (1)申請者(学生)は、申請に必要な書類及び関連する証明書等を取り揃えて、申請期間内に提出してください。提出期限内での準備が難しい場合には、期日までに必ず提出先窓口まで連絡してください。
- (2)申請書類は、不備がないかを確認のうえ、申請者(学生)が窓口を持参してください。
- (3)申請内容について確認しますので、申請者(学生)が提出書類の説明をできるよう準備してください。
- (4)家計審査にあたっては、2020(令和2)年4月1日現在の家族状況をもとに、2019(令和元)年分(1～12月)の収入状況により審査します。ただし、2020(令和2)年1月1日以降申請時までには退職、転職等をした場合は、申請時における状況を参考に審査します。
- (5)申請書類は、公正な審査を行うため正確に申請者本人が記載してください。なお、虚偽の事実が判明した場合には、貸与を廃止するとともに、翌年度以降の申請ができなくなります。

マイナンバー(個人番号制度)について

奨学資金貸与申請では、マイナンバーが記載されている住民票や所得証明書などの証明書類は受理できません。書類を提出する際は、必ずマイナンバーの記載のない証明書類か、マイナンバーの部分を読み取ることが出来ないように黒塗りにするなどしてから提出してください。

4. 決定通知について

審査結果については、文書により学生本人へ通知します。なお、審査結果及び理由については、電話での問い合わせにはお答えできません。

5. 申請書類一覧

【家族の範囲】

貸与申請における「家族」とは、主たる家計支持者(父母等)及び家計支持者と同居している者(社会人の兄弟姉妹や祖父母等を含む)のことを指します。

※単身赴任等の勤務の都合で別居している父母も家族に含みます。

※申請者本人が一人暮らしをしている場合でも、上述の家族全員分の証明書類が必要です。

別添の「旭川医科大学医学部看護学科学学生に対する奨学資金貸与申請書記入要領」を参考にして、「奨学資金貸与申請書」に記入する。記入は、申請者自身(学生本人)が行うこと。

A: 申請者全員が提出する書類

☑	該当者	提出書類	発行先等
☐	●申請者本人	○看護学科奨学資金貸与申請書	
☐	●申請者本人	○家庭調書	
☐	●申請者本人及び家族全員分 ※就学している兄弟姉妹を除く ※無収入の者の分も必要	○2020(令和2)年度(2019年分) 「課税(非課税)証明書」または「所得証明書」 ※市区町村役場の書式で構いませんが、書式内に、給与・給与外所得別の収入金額、配偶者控除、扶養人数が明記されているものとします。	市区町村役場 ※6/1～6/19 に提出

所得(収入)に関する証明書類

※様式が不足する場合は、必要枚数をコピーして使用すること。

申請者本人及び家族に以下の者がいる場合は、該当する書類を必ず提出してください。

☑	該当者	提出書類	発行先等
☐	●2019年以前から引き続き現在の職に就いている者	○2019年分源泉徴収票(写)又は2019年分確定申告書(控)第一表、二表(写) ※確定申告書(写)は税務署の受付印のあるもの又は右上に電子申告の日付が印字されたもの ※場合によっては、収支内訳書の提出を求められることがあります。	勤務先等
☐	●前年(2019年)の途中で就職、転職(開業・転業等含む)又は今年新たに就職した者	○様式7「年収見込証明書」 (2019年分源泉徴収票・確定申告書も併せて提出) ※確定申告書(写)は税務署の受付印のあるもの又は右上に電子申告の日付が印字されたもの ○年収見込証明を得られない場合は、最近3ヶ月分の給与明細書(写)及び賞与の明細書(写)	勤務先等

<input type="checkbox"/>	●退職者 ※2019年10月以降に退職した者 又は退職金を受け取った者	○様式1「退職金支給証明書」	元勤務先
<input type="checkbox"/>	●18歳以上で無職・無収入の者 ※就学者・専業主婦は除く	○様式3「無職・無収入申立(証明)書」 ※無職であっても年金等により所得がある場合は提出の必要はありません。 ○予備校等の在学証明書	該当者の申立 予備校等
<input type="checkbox"/>	●年金・恩給受給者 ※祖父母がいる場合は必ず確認すること	○様式4「年金・恩給受給者に係る年金所得内訳書」 ○2018年分源泉徴収票又は年金額(改定)通知書の写又は支払通知書の写 ※いずれも最新のもの	日本年金機構 総務省人事・恩給局
<input type="checkbox"/>	●生活保護受給世帯	○保護決定通知書 ※扶助料額、受給日がわかるもの ※申請前1年分	市区町村役場
<input type="checkbox"/>	●雇用保険受給者(失業者)	○雇用保険受給資格者証(裏表全ページ)又は失業給付金給付明細書	ハローワーク
<input type="checkbox"/>	●臨時所得があった者 ※申請時前6か月(2019年10月～2020年3月)の間に臨時所得があった場合	○保険金、資産の譲渡、山林所得等の支払証明書 ※名称、金額、受領日等がわかるもの	保険会社等
<input type="checkbox"/>	●家計支持者が離婚等で生別している者	○様式8「申立書」 ※家計支持者が離婚等で生別している場合、離婚した相手からの経済的援助(養育費等)の有無について必ず記載してください。	父母

B:世帯の構成員の状況に応じて提出する書類

※様式が不足する場合は、必要枚数をコピーして使用すること。

申請者本人及び家族に以下の者がいる場合は、該当する書類を必ず提出してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	該当者	提出書類	発行先等
<input type="checkbox"/>	●高校生以上の就学者がいる者 ※申請者本人は除く	○在学証明書(2020年4月1日以降に発行されたもの) ○様式2「授業料免除状況証明書」 ※様式2は国立学校在学者のみ	在学校
<input type="checkbox"/>	●長期療養者又は要介護認定者がいる者 ※申請時において6か月以上の期間療養中又は療養を認められる者	○様式5「長期療養等に係る医療費控除金額内訳書」 ○医師の診断書(原本)※療養期間が記載されているもの 又は要介護認定の通知書の写 ○支払った療養費の領収書等の写 ※申請前1年以内	病院・薬局等
<input type="checkbox"/>	●障害者がいる者	○障害者手帳等(写) ○障害年金を受給している場合は、受給金額のわかる通知書	市区町村等
<input type="checkbox"/>	●主たる家計支持者が別居している者 ※単身赴任など勤務先の都合によるもの	○様式6「家計支持者別居(単身赴任等)に係る経費控除金額申立書」 ○別居者の住居費、光熱水費領収書(写) ※申請前1年以内 ※食費、帰省のための交通費、通信費等は控除対象外です。	家計支持者
<input type="checkbox"/>	●災害・風水害・盗難等の被災	○罹災(被災)証明書	警察署、消防署

	世帯 ※在學生:6カ月以内 新入生:1年以内	○被災額証明書等(領収書・見積書等) ○保険金支払証明書	又は市区町村役場 保険会社等
<input type="checkbox"/>	●学資負担者が死亡した者 ※在學生:6カ月以内 新入生:1年以内	○死亡診断書等の写 ※死亡年月日のわかるもの ○死亡に伴う生命保険, 退職金, 遺族年金等の金額・受給日のわかるもの	市区町村役場 病院 保険会社等
<input type="checkbox"/>	●独立生計の者	○様式8「申立書」 ※親から経済的援助の有無について記載してもらった申立書 ○住民票 ※同一生計の家族全員分 ○健康保険証の写 ※同一生計の家族全員分	父母 市区町村役場

看護学科学生に対する奨学資金申請書類一覧表

申請書類提出期間：令和2年5月18日（月）～5月29日（金）17時15分

：令和2年6月1日（月）～6月19日（金）17時15分

申請場所：旭川医科大学学生支援課 看護学科事務係

住所：〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

TEL：0166-68-2900 E-mail：kan-jimu@asahikawa-med.ac.jp

学 年	医学部看護学科第 学年	学生証番号	
氏 名	フカナ		
E-mail		携帯電話	

*提出する書類の□にレ点を付してください。また、提出する書類に該当するすべての家族を○で囲んでください。

提 出 書 類	申 請 者 記 入 欄
【必ず提出する書類】	
<input type="checkbox"/> 看護学科奨学資金貸与申請書	
<input type="checkbox"/> 家庭調書	
<input type="checkbox"/> 市区町村発行の 2020（令和2）年度（2019年分） 「課税（非課税）証明書」または「所得証明書」	父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
※市区町村役場の書式で構いませんが、書式内に、給与・給与外所得別の収入金額、配偶者控除、扶養人数が明記されているものとします ※6/1～6/19に提出	
■ 看護学科学生に対する奨学資金申請書類一覧表	
【収入に関する証明書類等】	様式
<input type="checkbox"/> 2019（令和元）年分源泉徴収票又は確定申告書（一表・二表）の写	父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 退職金支給証明書	1 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 授業料免除状況証明書	2 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 無職無収入申立（証明）書	3 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 年金・恩給受給者に係る年金所得内訳書 （源泉徴収票又は年金額（改定）通知書の写又は支払通知書の写いずれか最新のものを添付）	4 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 長期療養に係る医療費控除金額内訳書 （領収書・医師の診断書添付）	5 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 家計支持者別居（単身赴任等）に係る経費控除金額申立書 （住居光熱水費領収書添付）	6 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 年収見込証明書	7 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> 申立書	8 父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）
<input type="checkbox"/> その他 添付書類 ()	父・母・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・本人・他（ ）

別紙様式第1(第2関係)

看護学科奨学資金貸与申請書

年 月 日

旭川医科大学長 殿

旭川医科大学医学部看護学科学生に対する奨学資金貸与要項第5第1項の規定に基づき、必要書類を添えて連帯保証人連署のうえ申請いたします。

1. 貸与申請額 月額 35,000円

2. 申請期間 2020年 4月 ～ 2021年 3月

3. 申請理由

申請者(学生)

学生証番号

署名

印

住所

電話番号

E-mail

連帯保証人

署名

印

申請者(学生)との続柄

住所

電話番号

E-mail

注) 連帯保証人は、原則として父又は母とします。父母がいない場合には兄・姉・おじ・おば等4親等以内の成人親族とします。

家庭調書

① 申請者	フリガナ		男 ・ 女	学生証番号	学年	※通学区分		
	氏名					自宅・自宅外		
	平成 年 月 日生 (歳)							
	奨学金	日本学生支援機構奨学金		月額	千円	年額	千円	※ 給付・一種・二種・併用
		その他の奨学金 ※ 給付・貸与 貸与の場合 ※ 返還免除制度 有・無		月額	千円	年額	千円	名称
		その他の奨学金 ※ 給付・貸与 貸与の場合 ※ 返還免除制度 有・無		月額	千円	年額	千円	名称
	昨年度までの看護学科奨学資金貸与状況			年 月～	年 月	年 月～	年 月	年 月～
家族数			人 (本人を含む, 同一生計の家族数)					

② 家族及び所得	就学者を除く家族								
	申請者との続柄		本人	父	母				
	氏名								
	年齢								
	職業 (アルバイト等含む)								
	給与収入	給与・役員報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		年金・恩給	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		失業手当・生活保護	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		アルバイト <small>(源泉徴収票添付)</small>	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		その他 ()	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	給与収入以外の所得金額	商・工・農・林・水産業	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		家賃・地代・利子・配当	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		アルバイト	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		援助・養育費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職金・保険金・資産譲渡等の一時所得		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
その他 ()		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		

③ 就学者 (本人除く)	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	※通学区分	前年度の授業料免除状況 (国立学校のみ)	
				立		自宅・自宅外	前期 全免 半免 その他	後期 全免 半免 その他
				立		自宅・自宅外	前期 全免 半免 その他	後期 全免 半免 その他
				立		自宅・自宅外	前期 全免 半免 その他	後期 全免 半免 その他
				立		自宅・自宅外	前期 全免 半免 その他	後期 全免 半免 その他

④ 長期療養 障害関係	氏名	※種別	手帳番号	期間
		長期療養 身体障害者・心神喪失又は知的障害 被爆 (※障害 有・無)		年 月から
		長期療養 身体障害者・心神喪失又は知的障害 被爆 (※障害 有・無)		年 月から

⑤ 特別控除	ア 母子・父子世帯 ※ 父母 (死亡・生別) その年月 (年 月)	※ 該当する
	イ 障害者 (本人を含む)	◎ 障害者手帳 (写) 人
	ウ 長期療養・要介護認定者 (6か月以上) の医療費	◎ 様式 5 添付 千円
	エ 災害 ()	被害額: 千円
	オ 主たる家計支持者別居のため特別に支出している金額	◎ 様式 6 添付 千円

※ 印のところは該当するものを○で囲んでください。

旭川医科大学医学部看護学科学生に対する 奨学資金 家庭調書記入要領

申請書は、選考上の大切な資料ですから、この記入要領を熟読し、申請時の状態を事実ありのままよくわかるように申請者本人が記入してください。記入すべきことが書かれていないとき、判読しにくいなど申請書に不備があるときは、選考から除外します。また、**内容が故意に事実と相違して記入してある場合は、貸与後においても貸与を取消しますから正確に記入するよう注意してください。**

- ① 申請者**
- 4月1日における学年、年齢を記入してください。
 - 奨学金**
日本学生支援機構及びその他の奨学団体ごとに前年度（4月～3月）の月額年額を記入してください。
返還免除制度とは、一定期間指定される病院等で勤務した場合に、奨学金の返還が免除される制度です。ただし、返還免除規定がある場合でも、免除の規定が本人の死亡又は精神若しくは身体の障害を条件としている場合のみであるときは、これに含みません。

- ② 家族及び所得**
- 「家族」は同居・別居を問わず申請者と同一生計の人全員を記入してください。
 - 「職業」は、例えば「商業」などとせず、食料品小売業、洋服仕立業、国家公務員、地方公務員、小学校教諭、会社員などと具体的に記入してください。なお、主婦、家事手伝い無職等もその旨記入し、空欄にしないでください。
 - 父又は母が死別、離別している場合等については職業等欄にその旨記入し、併せて「特別控除欄」にその年月日等を記入。
 - 給与収入欄の記入について
 - 源泉徴収票の「支払金額」欄の金額を給与欄に千円単位（千円未満切捨）で記入する。
 - 年金、生活保護費等は申請書の該当する欄にそれぞれの金額を記入し、同一人に複数の収入がある場合は、合計欄に合計金額を記入する。
 - 申請者本人のアルバイト収入がある場合には、申請者の「アルバイト（源泉徴収票添付）」欄に金額を記入する。
 - 給与収入以外の所得金額欄の記入について
 - 事業所得（商・工・農・林・水産業）のみの場合
確定申告書「第一表及び第二表」を用意し、確定申告書の「所得金額」欄にある合計金額を記入する。
 - 給与収入と事業所得による複数の所得がある場合
確定申告書の「収入金額等」欄に記載された該当する収入額（給与・年金等）を申請書の「給与収入」の該当欄に記入する。さらに、事業収入について「所得金額」欄の該当する所得額を申請書の「給与収入以外の所得金額」の該当欄に記入する。
 - 退職金・保険金・資産譲渡等による所得及び山林所得は、それぞれの公租公課等の経費を差し引いたものの合計金額を該当欄に記入する。
- *アルバイトについて
源泉徴収票及び公的機関の証明書、給与証明書がある場合「給与収入」欄へ、その他は「給与収入以外の所得金額」欄へ記入してください。
本人がアルバイト等をしている場合は、本人の職業欄に職種（家庭教師等）を記入し給与証明書等を併せて提出すること。
アルバイトをしていない場合は、職業欄に「なし」と記入してください。
- ※ 記入上の注意**
- 所得は申請時の前年1月～12月までの1か年の収入金額を記入してください。源泉徴収票又は確定申告書の控等により記入し、それぞれの写を申請書に添付してください。
 - 「専従者給与」は、当人の給与収入として計上してください。
 - 専従者とは、家族の中で実際に自分の家で行っている商業・製造業・サービス業・農業等に専ら従事している人をいいます。
 - 原則として前年分の所得を申請書に記入しますが、前年途中で就職・転職（開業・転業等を含む）又は今年新たに就職した場合は、申請時現在の月収、賞与などを考慮のうえ推定年収を記入してください。
 - 前年に収入のあった者が死亡又は失業している場合は、申請時現在の年金・雇用保険金等の受給を考慮のうえ推定年収を記入してください。
 - 千円未満の端数は切り捨てます。

家庭調書

① 申請者	フリガナ アサヒカワ タロウ	性別 男	学生証番号	学年	※通学区分		
	氏名 旭川 太郎	性別 女	770777	△ 年	自宅・ 自宅外		
	平成 △△ 年 △ 月 △△ 日 生（ △△ 歳）						
	奨学金	日本学生支援機構奨学金	月額 51 千円	年額 612 千円	※ 給付・ 一 種・二種・併用		
② 家族及び所得	その他の奨学金 ※ 給付・ 貸与 貸与の場合 ※返還免除制度 有 ・無	月額 45 千円	年額 540 千円	名称 〇〇〇 奨学金			
	その他の奨学金 ※ 給付・貸与 貸与の場合 ※返還免除制度 有 ・無	月額 千円	年額 千円	名称			
	昨年度までの看護学科奨学資金貸与状況		年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月		
	家族数		5 人（本人を含む、同一生計の家族数）				
③ 就学者（本人除く）	就学者を除く家族						
	申請者との続柄	本人	父	母	祖母		
	氏名		旭川 春夫	旭川 花子	旭川 ユリ		
	年齢		52	50	73		
	職業（アルバイト等含む）		塾講師	自営業	パート	年金	
	給与収入	給与・役員報酬	千円	千円	1300 千円	千円	千円
		年金・恩給	千円	千円	千円	960 千円	千円
		失業手当・生活保護	千円	千円	千円	千円	千円
		アルバイト <small>（源泉徴収票添付）</small>	420 千円	千円	千円	千円	千円
		その他（ ）	千円	千円	千円	千円	千円
合計	千円	千円	1300 千円	960 千円	千円	千円	
給与収入以外の所得金額	商・工・農・林・水産業	千円	2000 千円	千円	千円	千円	
	家賃・地代・利子・配当	千円	千円	千円	千円	千円	
	アルバイト	千円	千円	千円	千円	千円	
	援助・養育費	千円	千円	千円	千円	千円	
	退職金・保険金・資産譲渡等の一時所得	千円	千円	千円	千円	千円	
合計	千円	2000 千円	千円	千円	千円	千円	
④ 長期療養 障害関係	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	※通学区分	前年度の授業料免除状況（国立学校のみ）
	妹	旭川 美幸	21	国立 〇〇 大学	4	自宅・ 自宅外	前期 全免 半免 その他 後期 全免 半免 その他
	弟	旭川 健二郎	17	私立 △△ 高校	3	自宅・ 自宅外	前期 全免 半免 その他 後期 全免 半免 その他
				立		自宅・自宅外	前期 全免 半免 その他 後期 全免 半免 その他
⑤ 特別控除	氏名	※種別		手帳番号	期間		
	旭川 ユリ	長期療養 身体障害者 ・心神喪失又は知的障害 被爆（※障害 有・無）		00000	H25 年 2 月から		
		長期療養 身体障害者・心神喪失又は知的障害 被爆（※障害 有・無）			年 月から		
⑤ 特別控除	ア 母子・父子世帯 ※ 父 母（死亡・生別）その年月（ 年 月）				※ 該当する		
	イ 障害者（本人を含む）				◎障害者手帳（写） 1 人		
	ウ 長期療養・要介護認定者（6か月以上）の医療費				◎様式5添付 千円		
	エ 災害（ ）				被害額： 千円		
オ 主たる家計支持者別居のため特別に支出している金額				◎様式6添付 千円			

※ 印のところは該当するものを○で囲んでください。

記入の際は、黒のペン又はボールペンを使用してください。
訂正する場合は、修正液を使用せず、二本線を引いてください。

- ③ 就学者（本人除く）**
- 小・中・高校・高等専門学校・大学（大学院・専攻科・別科を含む（研究生・聴講生は除く。）、放送大学については全科履修生・特修生に限りです。
 - 特別支援学校（盲・ろう・養護学校）・専修学校（高等課程・専門課程）
***予備校、各種学校、高等技術専門学院（旧職業訓練校）、専修学校（一般課程）、防衛大学校等に在学する者は、「就学者を除く家族」欄に記入してください。**

- ④ ⑤ 特別控除関係**
- 母子・父子世帯の控除**の対象は、世帯の構成が次に該当する場合とします。
 - 父若しくは母（又は配偶者のいない兄弟。以下同じ。）と18歳未満の子（18歳以上の就学者も18歳未満として扱う。以下同じ。）のみの世帯の場合
 - 父又は母及び60歳以上の祖父母（祖父又は祖母のみの場合を含む。）と18歳未満の子の世帯であって祖父母に経済力がなく父又は母が、扶養している場合
 - 障害者の控除**の対象は次のとおりとします
 - 身体障害者福祉法第15条第4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に「身体障害がある人」として記載されている者、又はこれに準じる者
 - 公害疾病を受けた者で、かつ、当該公害による身体上の障害のある者
 - 原子爆弾による被爆者で、身体の機能に障害のある者
 - 心神喪失の状況にある者、若しくは知的障害者と判定された者
 - 常に就床を要し、複雑な介護を要する者
 - 長期療養・要介護認定者の控除**の対象は、申請時現在において6か月以上にわたる期間療養中の者、又は療養を必要と認められる者、要介護認定を受けている者とします。控除額は、申請前1年の間に支出した金額を記入してください。控除の対象とする費目は次のとおりです。ただし、健康保険等により医療給付を受けた金額及び損害賠償等による補てんされた金額は除いてください。また、支出金額を証明する書類（領収書等）を必ず添付してください。
 - 医師又は歯科医師に対して支払った診療代
 - 病院等へ入院するために支出した費用（入院患者の食費は除く。）
 - あんま師、はり師、きゅう師、柔道整復師など治療を受けて支出した費用
 - 看護人に対して支払った費用（看護人に対するまかない費を含む。）
 - 治療又は療養のため支出した医薬品代
 - 火災・風水害等の被害を受けた世帯の控除**は、申請前6か月（新入生：1か月）以内に被害を受けたために将来支出が増大したり収入が減少して長期（2年以上。以下同じ。）にわたり著しく困窮状態におかれると認められる場合に限りです。控除額は、原則として次のとおりとしますが、保険、損害賠償等により補てんされた場合は控除額から除きます。該当する場合は災害の内容、被災率、被害額を記入してください。
 - 日常生活を営むために必要な資材に被害を受けた場合は、最低限度の衣料、家具の購入費・修理費等。
 - 生産手段（田・畑・店舗等）に被害を受けた場合は、長期にわたり収入減が予想される年間金額。

（注）単に被害額や復旧費をそのまま控除するのではないことに注意してください。なお、市区町村長が発行する**被災証明書（被害額、被害率が記載されているもの。）を必ず添付してください。**
 - 主たる家計支持者が別居している世帯の控除**は別居のため特別に支出している金額とし、住居費、光熱・水道費に限りです。該当する場合は控除額を記入してください。（限度額7万円）
（注）別居している主たる家計支持者の所得は、世帯へ送金される金額を計上するのではなく、所得金額をすべてその世帯の収入として計上し、別居のため特別に支出している金額のみを、あらためてここで控除します。

- 独立生計者の認定**
（次のa～cのいずれにも該当する者）
- 所得税法上、父母等の扶養親族でない者。
 - 父母等と別居している者。
 - 本人（配偶者を含む）に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明書が発行される者。

退職金支給証明書

退職者氏名	
住所等	住 所 〒
	TEL () -
勤務先	所在地 〒
	会社名
	TEL () -
職 種	正社員・パート・アルバイト・その他 ()
入社年月日	年 月 日
退社年月日	年 月 日
退職金支給の有無	有 ・ 無

※退職金が支給された場合のみ記入

退職金の支払年月日	年 月 日
支 給 額	円

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者住所 〒 _____

証明者（会社名等） _____ 印

【注意事項】

この証明書は、昨年10月から本年3月の間に退職した者又は退職金を受け取った者について提出してください。

授業料免除状況証明書

授業料免除担当者 殿

学部・学科

研究科名等 _____ 第 _____ 学年

学生番号 _____

氏 名 _____

このたび、旭川医科大学に在学中の私の家族（続柄 _____ ）氏名 _____ が
奨学金貸与の申請をしますので、私に係る下記のことについて証明願います。

記

2019年度の授業料免除実施状況（国立学校在学者のみ記入）

授業料年額		円	
前 期 分		後 期 分	
区 分	免 除 額	区 分	免 除 額
<input type="checkbox"/> 全額免除	円	<input type="checkbox"/> 全額免除	円
<input type="checkbox"/> 半額免除		<input type="checkbox"/> 半額免除	
<input type="checkbox"/> その他の免除		<input type="checkbox"/> その他の免除	
<input type="checkbox"/> 不許可		<input type="checkbox"/> 不許可	
<input type="checkbox"/> 未申請		<input type="checkbox"/> 未申請	
<input type="checkbox"/> 2020年度入学者である。 ※2020年度大学院入学者で貴大学からの進学者については上記により証明願います。			

※□欄は、該当するものに✓印を付してください。

上記のとおり証明します。

年 月 日

学 校 名 _____

担当者職名 _____

氏 名 _____

印 _____

無職無収入申立（証明）書

年 月 日

申立人 氏 名 _____ 印

住 所 〒 _____

電話番号 _____ () _____

学生本人との続柄 _____

証明者 氏 名 _____ 印

住 所 〒 _____

電話番号 _____ () _____

申立人との続柄 民生委員 町内会長

その他 (_____)

現在、私は無職無収入であることを、証明者連署のうえ申し立てます。

なお、参考までに前年分所得証明書を併せて提出します。

前職業 (_____)

退職（離職）年月日 (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

退職（離職）事由 (_____)

【 注 意 】

- ・市区町村等で証明できない場合、又は民生委員所定の用紙がない場合にこの様式を使用してください。
- ・民生委員・町内会長による証明が得られない場合のみ、第3者（家族・親類等を除く）による証明を認めます。

年金・恩給受給者に係る年金所得内訳書

年金受給者	氏名		学生本人 との続柄 _____
	現住所	〒 _____	
年金支払 団体名		年金額	円

年金受給者	氏名		学生本人 との続柄 _____
	現住所	〒 _____	
年金支払 団体名		年金額	円

年金受給者	氏名		学生本人 との続柄 _____
	現住所	〒 _____	
年金支払 団体名		年金額	円

※注意事項

1. 年金を受給している方全員について記入してください。
2. 前年の支払金額が記載された公的年金の源泉徴収票，支払窓口（社会保険庁等）発行のハガキ等（写）を併せて提出してください。
3. 証明書に年額が記入されていない年金振込通知等の場合は，その振込受給金額が何か月分かを確認して月額を割り出し，その月額に12を乗じて年間金額を算出してください。
4. 一人で複数の年金を受給されている場合は，「年金支払団体名」欄を2段書き等願います。

長期療養に係る医療費控除金額内訳書

年 月 日

家計支持者等氏名 _____ 印

長期療養に係る医療費の控除金額の算定内訳を下記のとおり提出いたします。

記

年／月	支出済金額 (食費・文書料は除く)	補填金額	支出済金額－補填金額
2019／4	円	円	円
／5	円	円	円
／6	円	円	円
／7	円	円	円
／8	円	円	円
／9	円	円	円
／10	円	円	円
／11	円	円	円
／12	円	円	円
2020／1	円	円	円
／2	円	円	円
／3	円	円	円
合 計	円	円	円

※注意事項

1. 申請時までに出した金額及び保険等による医療給付等で補填された金額を記入してください。(合わせて6か月以上, 1年以内)
2. 医師等の診断書及び支出済額の領収書の添付のない場合は控除の対象としません。
3. 健康保険等で医療給付を受けた金額及び損害補償等の支払い金額の明細書等(写)を添付してください。添付のない場合は控除の対象としません。
4. 申請時において療養が終了している者は対象となりません。

家計支持者別居（単身赴任等）に係る
経費控除金額申立書

年 月 日

単身赴任先住所 〒

家計支持者氏名 _____ 印

私は、単身赴任のため、 年 月より家族とは別居しております。
また、別居にかかる諸費用は下記のとおり相違ありません。

記

年／月	住居費	水道料	電気料	ガス料	燃料費	合 計
2019／4						
／5						
／6						
／7						
／8						
／9						
／10						
／11						
／12						
2020／1						
／2						
／3						
合 計						

※注意事項

- ・ 上記支出費用の領収書（写）を必ず添付してください。（添付のない金額については控除できません。）
- ・ 貸与申請時から遡って1年以内の状況を記入してください。（途中赴任の場合は該当期間から記入のこと。）

年収見込証明書

1. 該当者記入欄（必ず記入のこと）

該 当 者 氏 名		学生との続柄	
退職した会社	TEL ()		
退職（離職）年月日	年	月	日
退職金の有無	有 ・ 無		

2. 勤務先証明欄

下記事項について証明願います。

就職（転職）年月日	年 月 日
職 種	正社員・パート・アルバイト・その他 ()
ボーナスの有無	有 ・ 無
現在の月収	_____円 (各諸手当を含み、月により変動がある場合は平均月収を記入してください)
年間収入見込額 (採用時から12か月分までを記入)	_____円 (賞与を含む)

上記のとおり証明いたします。

年 月 日

証明者住所 _____

会社名等 _____ 印

※注意事項

- ・ この証明書は、前年の途中で就職・転職又は今年新たに就職した場合に、会社等から証明を受けてください。
- ・ 自営業等の場合で、第三者の証明が受けられない場合は、年間の収支見積明細書（様式自由）を添付の上、家計支持者が証明してください。
- ・ 家庭調書には年間収入見込み金額を記入してください。

◎この証明書は、新たに就職・転職したものについて、前職の所得で判定せず、現在の職業で得る収入金額により、所得を推算するために必要なものです。

申 立 書

旭川医科大学長 殿

貸与申請者：学生証番号 _____

氏 名 _____

申 立 人：氏 名 _____ (印)
(貸与申請者との続柄 _____)

住 所 〒 _____

TEL _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※注意事項 申立人自筆・自署・押印のこと